# ◆地域活動

# オキナワモズク養殖における地元株の普及(宮古地区)

## 宮古農林水産振興センター 吉田聰

### 1. 目的

宮古地区のオキナワモズク (以下、「モズク」と言う。)養殖業は、ここ数年、悪天候や高水温の影響により生産が不安定になっている。

モズク養殖を主要漁業としている宮古島漁協では例年600 t程度のモズクが水揚げされるが、平成28年産モズクは、平成27年10~11月の高水温や平成28年1~2月の日照不足の影響により水揚げが約60 tと例年の1/10にとどまっている。

また、沖縄県では優良株としてK,S(イノーの恵み),C,0株の寒天培地の配付を行っているが、 宮古に導入した際、必ずしも養殖が成功して いる状況ではない。

このため、宮古島の環境に適したモズク種 の探索、保存を行とともに生産者へ普及を行 う。

#### 2. 方法

宮古島の漁業者は優良株による種付けと併用し、池間島や来間島等の地先海域においてビニールをはさみ込んだロープを設置してモズクの種採り「シート採苗」を行っている。

同海域では例年、天然モズク(以下、「地元株」と言う。)が見られるが、これらは近年の宮古島周辺海域の環境に適応したモズクであると考えられることから、地元株を入手し種の保存を行った。

地元株は来間島地先で養殖を行う生産者から入手し、藻体先端部より中性複子嚢を持った同化糸を採取し寒天培地へ塗布した。同寒天培地は雑藻がなくなるまで継代し、複製して生産者へ配付した。また、地元株普及のため普及巡回及びモズク養殖勉強会を開催した。

### 3. 結果

モズク種の分離作業は H29年4月~9月まで行い、9月19日、20日に西原地区、久松地区の生産者へ寒天培地を配付した。

久松地区では10月から来間株単独で培養が 行われ、11月2日には養殖網42枚へ種付けが 開始され2週間後に沖出しされた。

その後2月23日の収穫作業では、7枚の養殖 網から約800kg が水揚げされた。反収は約114 kg/枚となった。

また、3月22日の収穫作業では、14枚から1, 937kgが水揚げされ、反収は約138kg/枚とさら に良好な結果が得られた。

3月16日には水産海洋技術センターの牧野 普及指導員を講師に招き、宮古島漁協におい てモズク養殖勉強会を開催した。

同指導員からは他地区のモズク生産状況と 簡易顕微鏡の紹介が行われ、当センターから は近年の宮古島南方海域の海水温の推移と久 松地区での来間株の養殖事例の紹介と宮古島 の在来株の保存と利用を呼びかけた。

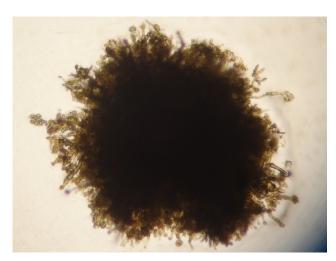
#### 4. 考察

来間株を用いた養殖で収穫された薬体は長さがあり、枝分かれが少ない等、生産者から好評を得ているが、今後は株の特徴について再現性の検証や、来間株以外のものについても検討が必要である。

また、モズク種の保存については、歴代の普及指導員が技術指導を行ってきており、一定の成果は見られるものの、全体的な定着率は低いため、引き続き普及巡回や勉強会を通して定着を図る必要がある。



H28年3月27日 母藻入手



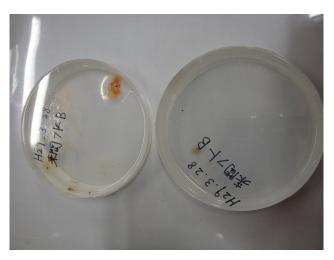
H29年5月15日分離作業② (コロニー検鏡)



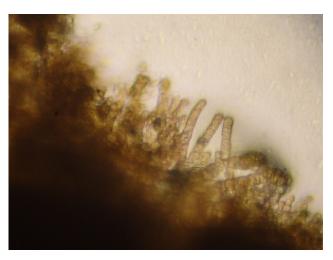
H29年4月4日分離作業



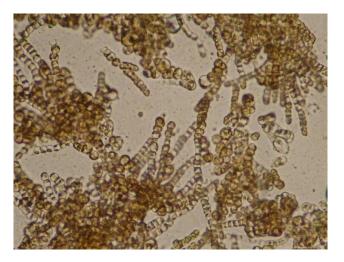
H29年6月30日分離作業①



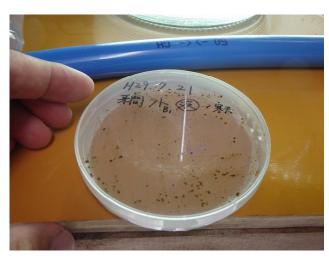
H29年5月15日分離作業①



H29年6月30日分離作業② (コロニー検鏡)



H29年6月30日分離作業③ (コロニー検鏡)



H29年9月20日 生産者へ配付



H29年9月19日 生産者へ配付



H29年10月10日来間株拡大培養の様子



H29年10月25日来間株拡大培養の様子①



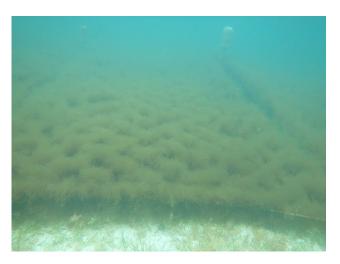
H29年10月25日来間株拡大培養の様子②



H30年2月16日生育状況確認①



H29年11月2日来間株種付けの様子①



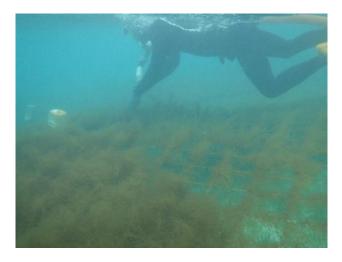
H30年2月16日生育状況確認②



H29年11月2日来間株種付けの様子②



30年2月23日収穫① (来間株手前)



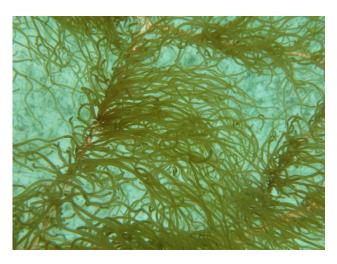
H30年2月23日収穫②



H30 年2月23日週各区⑤(収穫前)



H30年2月23日収穫③



H30年2月23日収穫⑥(収穫後)



H30年2月23日収穫④



H30年3月16日勉強会①



H30年3月16日勉強会②(簡易顕微鏡の体験)



H30年3月22日収穫②



H30年3月16日勉強会③(地元株の事例紹介)



H30年3月22日収穫③



H30年3月22日収穫①



H30年3月22日収穫④